

MCEI 東京支部 2021年 6月定例研究会 プログラム
『コロナ禍に生き残る！企業の実践とその報告＜最終回＞』
2021年6月24日(木)17:30～19:30 Zoom オンライン

<発表企業・タイムテーブル>

17:30～17:35 イントロ・この研究会の意義・登壇者紹介

17:35～17:55

株式会社ハルメクホールディングス 後藤昭人氏(法人営業部 部長)

「コロナ禍だからこそ「繋がり」をキーワードにした事業展開」

・当社メイン顧客のシニア女性はコロナ禍で外出が大きく減り、心身ともに不調を訴える人が非常に増えました。

そんな社会課題も踏まえて、IT 弱者が多いシニア女性に向けたオンラインコミュニケーション施策の企画と実施を中心にお話しします。

施策のキーワードは「繋がり」。当社はその「繋がり」を事業化しました。

18:00～18:20

カゴメ株式会社 菅文乃氏(経営企画室 広報グループ 野菜をとろうキャンペーン担当課長)

「カゴメの社会課題解決取組について」

・カゴメの企業概要紹介

・「健康寿命の延伸」の取組

・「農業振興」「地方創生」の取組

・「環境保全」の取組

・「共助」の取組

18:25～18:45

大日本印刷株式会社 越智由香子氏(コーポレートコミュニケーション本部 本部長)

「「コロナ禍の中での DNP の取組

～サントリー様事例にみる新たなブランドエンゲージメントづくり」

・昨年9月に発表した DNP の「企業の社会コミュニケーション支援」の実践例として、サントリーホールディングス様と取り組ませていただいているハイブリッドファクトリーツアー(工場見学)『BEER iLand』を取り上げ、お客さまのブランドエンゲージメントの変化とともに、今後の企業コミュニケーションの可能性について考察します。

18:55～19:20

質疑応答タイム・ディスカッション

19:20～19:30

総会報告・MCEI からお知らせ